



【市民ワークショップ】

それぞれの立場になって市役所本庁舎を考えよう！



第2回

令和7年8月31日(日) 10時00分～12時00分

豊川市役所 本31会議室(本庁舎3階)

豊川市では、令和6年度末に公募型プロポーザルにより選定された基本・実施設計業務の受託者である株式会社久米設計とともに庁舎の部屋数や大きさ、配置などを具体的に定める「基本設計業務」に取り組んでいます。

この度、設計に利用者の具体的な意見やアイデアをより一層反映させるため、令和5年度の基本計画検討段階に開催したワークショップに引き続き、市民及び職員を対象としたワークショップを実施しました。

市民ワークショップは定員25名程度とした公募の結果、当日飛び入りで参加いただいた方をあわせ、23名の方にご参加いただきました。

市民ワークショップでは、「子育て世代」「外国人」「高齢者」など、市役所本庁舎(主に1階)を利用する立場になって、具体的に活動をイメージし、スペースを考えていただきました。

冒頭に設計者から現在の計画案を説明し、事業への理解を深めていただいた後、グループワークを実施し、最後に各グループがまとめた内容を全体に向けて発表していただきました。

さまざまな立場を想像しながら、市民にとって使いやすく居心地の良い庁舎の実現につながるアイデアをたくさん考えていただきました。

それぞれの立場になって市役所本庁舎を考えよう！

グループワークでは「子育て世代」「外国人」「高齢者」などの立場になって、具体的なアイデアをたくさん出していただきました。その中で実現してほしいアイデアを整理して、発表いただきました。

■各グループの発表用ワークシートより

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
開放空間① 活動：中高生が市役所へふらっとデートにきたよ!! スペース：ロマンチックな場所。映画が見られるスペース。	交流を求める人① 活動：メンバー・参加者募集 ジモティ スペース：掲示板	食事① 活動：市民が待ち合わせや待ち時間に利用する スペース：レストランを作る。カフェ、コンビニを作る。	外国人① 活動：観光マップ スペース：外国人の方々が来ても分かりやすい掲示などが見やすいスペース
開放空間② 活動：夜間、休日でも気軽に使える スペース：外からも入れるトイレ	交流を求める人② 活動：手筒花火講座・体験 スペース：広場	外国人② 活動：はじめて豊川市に来た人が、1人ぼっちにならないようにする！外国人の人でもすぐ自国のガイドが利用できるイヤホンガイド スペース："イヤホンガイド"や"地域友人検索ガイド"などができるスペース	子育て世代① 活動：小さな子と来た時に窓口で相談中 スペース：キッズスペースが欲しい。安全に利用できるように見守りの方がいて欲しい。
開放空間③ 活動：市民にとっての自由な活動 スペース：自由に鏡や窓ガラスに絵が描ける、スケボーもできる	交流を求める人③ 活動：うたう・弾く・おどる スペース：歌声広場、街角ピアノ	外国人③ 活動：日本語教室 スペース：会議室とかを使って自由に活動できるスペース	子育て世代② 活動：小さな子と来た時に窓口で相談中 スペース：豊川市の生き物を展示して、子供達に楽しんでもらうと共に興味を持って欲しい。
まちあいスペース① 活動：待ち時間 スペース：ランチしたり、交流できるカフェスペース。音楽を聴きながら、本を読みながら静かに待つ。	学びたい人① 活動：学生のテスト勉強。大学生・仕事のパソコン作業。パソコンで調べもの。 スペース：Free Wi-Fi、パソコン貸出、いろいろな居場所・イス	食事② 活動：市民も職員の方も（外国人の方も）利用できる スペース：安くて、栄養バランスの良い食事を提供する食堂	子育て世代③ 活動：カフェ、パン屋さん（障害者の方の店 → どんぐり、もくせい）、キッチンカー スペース：子供が息抜きできる場所、相談する時間や待っていたご褒美をもらえる場所
まちあいスペース② 活動：待ち時間 スペース：子供たちが作った美術作品を見られるスペース	学びたい人② 活動：学生のテスト勉強。大学生・仕事のパソコン作業。パソコンで調べもの。 スペース：会議室貸出	外国人① 活動：日本語がわからない外国人に案内をローマ字で表記 スペース：入ってすぐ、部屋の名前が書いてある	全ての方向け① 活動：待ち豊川の生き物を展示する。例、ネコギギぎょぎょランドと連携？ スペース：生き物を見て、楽しく待ったり、学ぶスペース（待合室）。外国人の方にも分かりやすいよう、ローマ字でルビを振る。
まちあいスペース③ 活動：待ち時間 スペース：桜を見ながら待つリラックススペース	外国人② 活動：キッズコーナー スペース：見守る人（通訳）	外国人② 活動：日本語がわからない外国人に案内をローマ字で表記 スペース：入ってすぐ、部屋の名前が書いてある	外国人① 活動：日本語がわからない外国人に案内をローマ字で表記 スペース：入ってすぐ、部屋の名前が書いてある

■その他、グループワークで出たアイデアより（抜粋）

手続きに来た人	<ul style="list-style-type: none">・One Stopで手続きができる・WCと洗面所を分けて欲しい／トイレが広くてメイク直しのできるスペース・子供と一緒に個別に手続きできるブース・座るイスを多くしたい。どこにいても自分の番が来た事がわかるようにしたい。	休憩・まちあい	<ul style="list-style-type: none">・子連れの人でも気軽に入れるご飯の場所・ふらっと入ってただ休めるスペース。すずしい、あたたかい、入りやすさ。・カフェ・レストランみたいにご飯が食べられるところ・本を読んで待てる図書スペース
外国人の方へ	<ul style="list-style-type: none">・外国人の方と自由に翻訳機や通訳機が使える場所があったらいいなあ…・文字起こし、表示、ディスプレイ。窓口で手続きしている。・案内がシンプルでわかりやすいといいなあ。柱に表示されたり。・外国人、案内がルビかローマ字	交流・生涯学習	<ul style="list-style-type: none">・市役所の時間外でも使用できるスペース・大学生等の学生が異文化交流ができる

令和6年度

基本計画



令和7年度

基本設計



令和8年度

実施設計

市民ワークショップ
8/31(日)10:00~12:00

第1回
職員ワークショップ
8/27(水)

プログラム

1. 挨拶・説明 (30分)
 - ①担当課(主幹)の挨拶
 - ②計画案について設計者から説明
 - ③雰囲気づくりのアイスブレイク
2. グループワーク (60分)
 - ④テーマに沿ってグループでワーク
 - ⑤発表に向けてまとめの作業
3. 発表 (共有) (15分)
 - ⑥グループで話し合ったことを発表
4. まとめ (15分)
 - ⑦設計者から最後にコメント



③雰囲気づくりのアイスブレイク



④テーマに沿ってグループでワーク



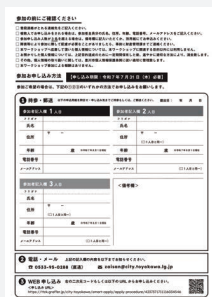
参加者募集チラシ(表)



⑤発表に向けてまとめの作業



⑥グループで話し合ったことを発表



参加者募集チラシ(裏)

それぞれの立場になって、市役所本庁舎（1階）での活動をイメージし、スペースを考える。「子育て世代」「外国人」「高齢者」の立場で具体的に活動をイメージし、スペースを考えました。
※スペースは1階の出入口、窓口、通路、トイレ、キッズコーナー、市民交流室、テラスや中庭など

- 例.「子育て世代」：妊婦が1人で〇〇する時、子連れが（保護者が乳児/幼児/児童と）〇〇する時
通路・トイレ、キッズコーナー、授乳相談、託児エリア、キッズトイレ、屋外など
「外国人」：日本語がわからない方が来庁した時、手続きする時、トイレに行きたい時
メイン出入口・総合案内・窓口カウンター、通路・トイレ、屋外など
「高齢者」：高齢の方が来庁した時、手続きする時、トイレに行きたい時
（障害者）メイン出入口・総合案内・窓口カウンター、通路・トイレ、屋外など

参加者の感想（抜粋）

自分が市役所を利用している時に感じていた「こうなったらいいな」をたくさん話せて楽しかった。

今の市役所にはないような面白い発想が少しでも実現したら嬉しいと思います。

豊川と一緒に盛り上げているような気持ちになって、2時間とても楽しかったです。

自分とは異なる年齢、立場の方々とグループになって話すことで、自分では思い付かないようなアイデアが出てきておもしろかったです。

今回のようにコミュニケーションをとることで、1つの意見から様々な案を思い浮かべることができました。

市役所ができることが楽しみになりました。参加させていただき、ありがとうございました。